

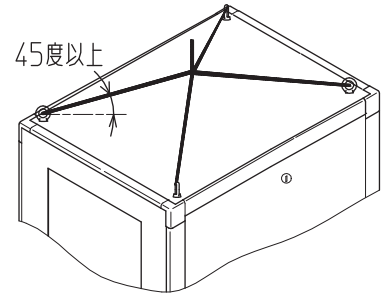
この度は、弊社製品をご購入頂き、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの「取扱説明書」を必ずお読みの上、正しくお使い下さい。
この「取扱説明書」は必ず保管して下さい。

安全上の注意

ケガや事故防止のため、この「取扱説明書」を必ずお読みの上、正しくお使い下さい。

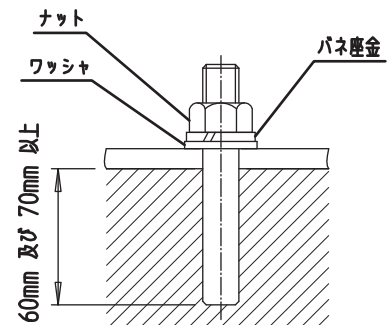
⚠ 吊り上げ時の注意

- ・本ラックを吊り上げる場合は4箇所均一荷重にして吊り上げ、吊り上げ用ワイヤーロープは水平に対して45度以上となるようにして下さい。
- ・本ラックを連結した状態では吊り上げないで下さい。
- ・吊り上げ荷重 (ラック自重 + 機器搭載重量)
アイボルトM12(RAEB-1222)使用の場合
最大440kg(45度吊り:参考値)



⚠ 設置時の注意

- ・本ラックが水平になるよう設置して下さい。
- ・耐震対策は必ずアンカー固定をして下さい。
- ・アンカーボルトはラックの寸法及び搭載重量を考慮の上、選定して下さい。
- ・アンカーボルトの埋め込み長さ(参考)は
※M12の時は60mm以上、M16の時は70mm以上 として下さい。
- ・感電の恐れがある場合は、必ず接地(アース)をして下さい。
接地の際はオプションの「アースパーキット EBK-5-3P」
及び「アース線キット NPO-EWK-01」をご使用下さい。



※コンクリートの設計基準強度 及び
アンカー(あと施工金属拡張アンカーボルト)の引抜荷重は
「JEM-TR144 配電盤・制御盤の耐震設計指針」を参照。

※アンカーボルトは設置場所、種類に応じ
適切な埋め込み深さを確認して下さい。

⚠ 輸送上の注意

- ・機器が破損する恐れがあるため、ラックに機器を固定した状態で輸送しないで下さい。

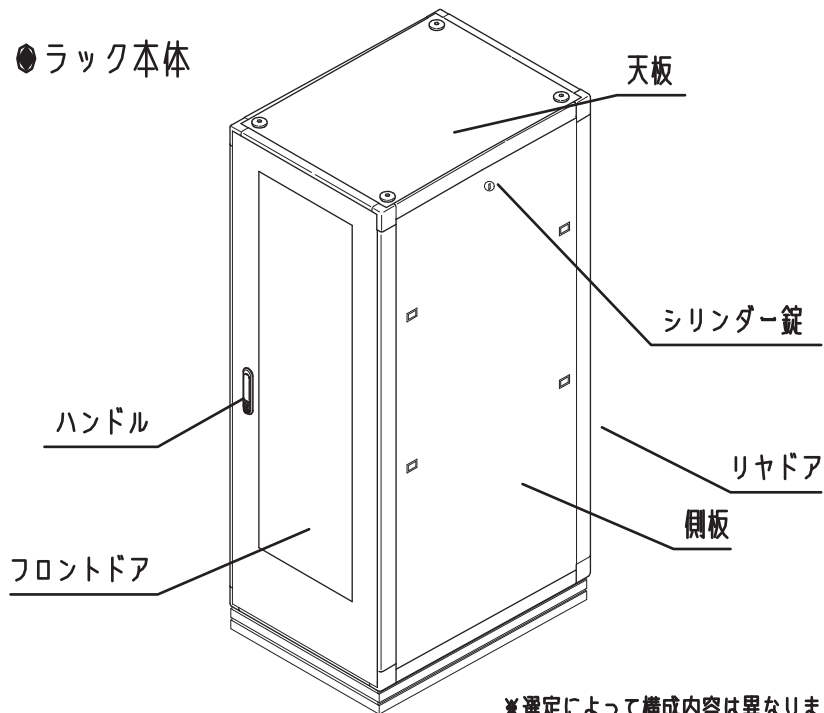
⚠ 使用上の注意

- ・本ラックは屋内専用です。屋外では使用しないで下さい。
- ・変形や破損の原因となるため、本ラックに落下などの強い衝撃・局部的な荷重を与えないで下さい。
- ・高温、高湿、腐食性ガスなどの雰囲気での使用は避けて下さい。
- ・脱落や破損の原因となるため、各種取り付けネジの締め付けは適正トルクで行って下さい。

ネジの呼び径	M3	M4	M5	M12
適正締め付けトルク(N・m)	0.46~0.62	1.18~1.57	2.35~3.04	34.30~45.08

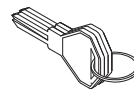
構成内容

● ラック本体



※選定によって構成内容は異なります。

● 鍵 2ヶ

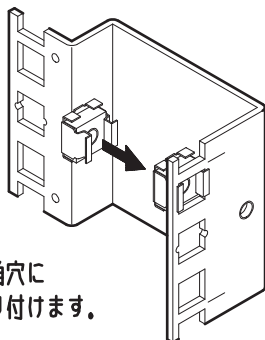


● ケージナット(NGCのみ)

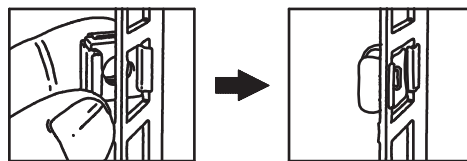


36U未満の機種は16ヶ
36U以上の機種は50ヶ

ケージナット取付方法(NGCのみ)



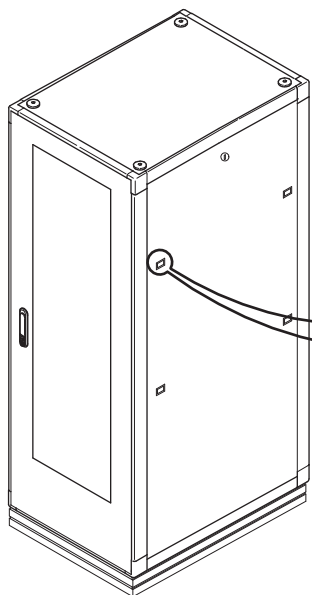
パネルマウントフレームの角穴に
図の方向で裏面から取り付けます。



ケージナットの片側を先に引っ掛けたのち
もう片方を引っ掛けます。

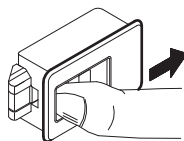
オプションの「ケージナットツール NPO-CNT2T」をご使用して頂くと容易に取付できます。

ラッチ側板取付、取外し方法



● 取外し方法

1. シリンダー錠を開錠します。
2. ラッチのレバーをラック本体内側へスライドし、ロックを外します。
3. 側板本体を斜め上に持ち上げ、側板を外します。

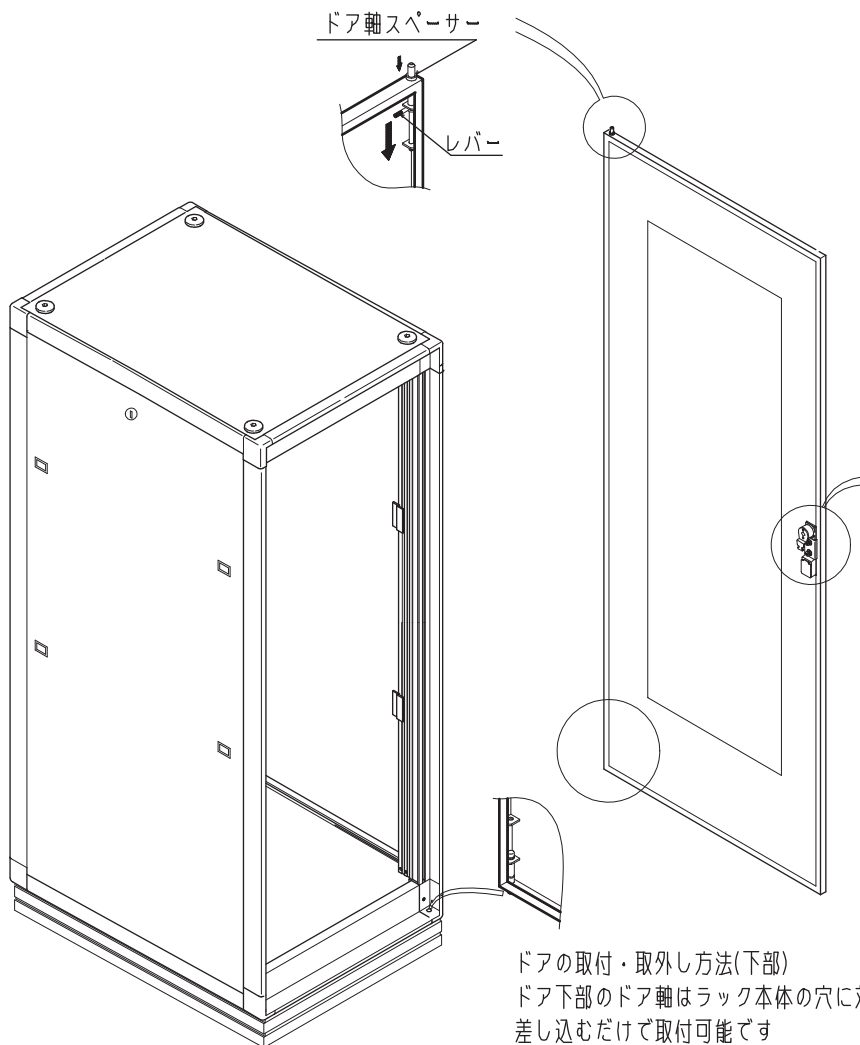


● 取付方法

1. 側板下部を下部フレームの溝にはめ込みます。
2. ラッチ部分を外側から押し、側板を取付ます。
3. シリンダー錠を施錠します。

ドア取付、取外し、及びハンドル操作方法

ドアの取付・取外し方法(上部)
ドア上部のドア軸はドア本体上部にある
レバーを下方に引きドア軸を抜き差しします。
ドア軸スペーサーの取付忘れに注意してください

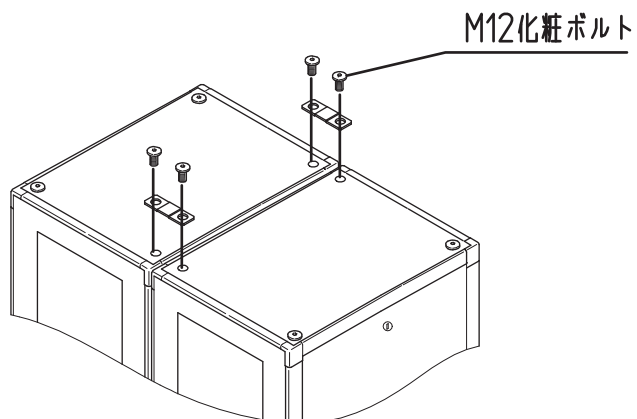


ハンドル操作方法
ハンドルの鍵を開錠した後
下図ハンドルの①部分を押し
出てきたレバーを回し操作します



ドアの取付・取外し方法(下部)
ドア下部のドア軸はラック本体の穴に対して
差し込むだけで取付可能です

連結金具(別売)取付方法



ラック付属のM12化粧ボルトを用いて、
取付を行います。